

ほけんだより 2月

2014年2月 貝塚市立二色小学校 保健室

2月3日は節分、そして2月4日は立春と、春はそこまで近づいています。風はまだまだ冷たいのですが、少しずつ日が長くなり、日差しが明るくなって、春が近づいていることを感じますね。



おうちのかたへ ~語ってあげてください~ (命の学習から)

二色小学校では、学年に応じた命の学習をおこなっています。

2年生では「自分たんけん」の最初の学習で「おへそのひみつ」を学びました。また、お家の方から聞き取りをし(子どもがおなかにいたとき、出産時の様子、名前の由来、小さい頃の様子など)、直接メッセージもいただきました。

5年生では理科で「人の誕生」を学習しました。5年生はお家の方に聞き取りはしませんでした。学習後に、自分がおなかの中にいた時の様子や、出産時のことを聞いた子どももいたようです。また、学習後の感想にお家の方への感謝の気持ちや、命の大切さを書いている子どもがたくさんいました。

だれでもそうだと思いますが、他の人から「好きだよ!」「大切だよ!」「心配してるよ!」など、

どれほど大切に思っているかを伝えてもらうことは、とてもうれしいことです。

伝える方は「そんなこと、前にも言ったし分かっていること。」と思いがちですが、受け取る方は何度も

何度も聞きたいものです。ましてや、自分が大切に思っている人からそういうことを何度も言う

ことは、自分の存在が大切に思われ、子ども達がこれから生きていく中で大きなエネルギーとなっていく

ぜひ、何度も子ども達に語っていただけたらと思います。



5年生では命の学習の最後に、歌手のさだまさしさんの『いのちの理由』という曲を聞きました。みんな歌詞の一言一言に耳を傾けて、静かに聞き入っていました。命について考えることのできる曲です。歌詞を紹介します。

『いのちの理由』

作詞・作曲：さだまさし

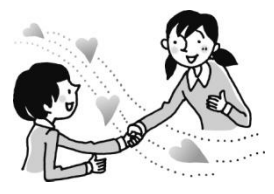
私 が 生まれてきた訳は 父と母に出会うため
私 が 生まれてきた訳は きょうだいたちに出会うため
私 が 生まれてきた訳は 友達みんなに出会うため
私 が 生まれてきた訳は 愛しいあなたに出会うため



春来れば 花自ずから咲くように 秋来れば 葉自ずから散るように

しあわせになるために 誰もが生まれてきたんだよ
悲しみの花の後からは 喜びの実が実るように

私 が 生まれてきた訳は 何処かの誰かを傷つけて
私 が 生まれてきた訳は 何処かの誰かに傷ついて
私 が 生まれてきた訳は 何処かの誰かに救われて
私 が 生まれてきた訳は 何処かの誰かを救うため



夜が来て 闇自ずから染みるよう 朝が来て 光自ずから照らすよう

しあわせになるために 誰もが生きているんだよ
悲しみの海の向こうから 喜びが満ちて来るように

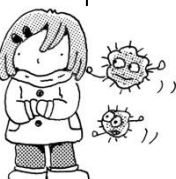
私 が 生まれてきた訳は 愛しいあなたに出会うため
私 が 生まれてきた訳は 愛しいあなたを護るため




インフルエンザ流行中!

インフルエンザにかかる人が増えています。

5年1組では1月末に、2年1組・2組は2月に入ってから学級閉鎖をおこないました。これからさらに、注意が必要なきりです。手洗いうがいを心がけ、体調が悪いときは無理をせず、早めに休むようにしましょう。



ただ正しい体温のはかり方



かぜやインフルエンザのはやる季節には、体温をはかる機会も多くなります。以下のポイントに注意して、正しくはかるようにしましょう。

【体温をはかる時のポイント】

- はかる前にワキの汗をふいておく。
- ワキのくぼんだところの中央に、体温計の先をあてる。
- 体温計は下からさしこむ(上や真横からさしこまない)。
- はかっている側の手のひらを上に向け、ひじを反対の手で押さえると、ワキがしっかりとしまる。